

第 5 学年 外国語科学習指導案

令和 5 年 10 月 18 日(水)

5 時間目 13 時 30 分～14 時 15 分

堅徳小学校 5 年 児童数 7 名

指導者 T1 菅田 耕太

T2 竹内 佐智子

ALT Kei Radford

1、単元名 理想の津久見市マップを作って道案内をしよう。

(*NEW HORIZON Elementary English Course 5 Unit 5 Where is the post office?*)

2、単元について

【児童観】

児童はこれまでに、自己紹介、自分の誕生日や日付、学びたい教科やなりたい職業とその理由、can を使った表現について学習している。先生方に誕生日カードを送ったり、新しく来た ALT に堅徳小の先生方を紹介したりするなど、相手意識を持てるゴール設定を行うことにより、意欲的に取り組む姿が見られた。

しかし、間違いを恐れて発言できなかつたり、考えがまとまらずに消極的になったりする場面もある。また、友だちと伝え合う活動では、聞き手になった時にうまく反応できないこともある。令和 4 年度に実施した英検 ESG の結果を見ると、4 技能全てにおいてスコアが上昇しており、授業改善が進んでいることが分かる。しかし、「聞くこと」についてスコア分布を見ると二極化の傾向があり、コミュニケーションに不安をもつ児童がいることが分かる。

【教材観】

本単元では、道案内の表現を題材としており、基本的な道案内の表現と位置を表す前置詞を新たに学ぶことになる。理想の町やあったらよいと思う施設について考え、自分たちにとってよりよい町となるにはどんな施設が必要だろうか、自分たちの町について改めて考える機会となる。また、図画工作の「あったらいい町、どんな町」と関連させ、自分が考えた理想の町やあったらよいと思う施設の絵を津久見市の地図に加え、教科横断的な学習を展開できる。あったらいいなと思う施設やその理由、そこまでの道案内を友だちや ALT に行うことで、相手意識・目的意識をもって取り組むことが期待できる。

【指導観】

単元のゴールには、津久見市にあったらよいと思う施設やその理由について伝え合ったり、施設までの道案内をしたりする言語活動を設定する。そのために、英語を使ったコミュニケーションに不安を持つ児童が自信をもって話すことができるようになるよう、チャンツやゲーム等の帯学習(練習)を充実させる。また、道案内に加えて、津久見市にどんな施設が欲しいのかをたずねたり、答えたりする表現も指導する。理由を答える際には、これまでに学習した I like~/I want to~/I can~.の表現を確認したり、教科書付属の Picture Dictionary から探したりして活用させたい。さらに、道案内やあったら良いと思う理由を伝え合う活動に繰り返し取り組ませることで、道案内のための表現や自分の考え、気持ちを伝える基本的な表現を定着させたい。また、「話すこと(やりとり)」の目標は「日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ち等を、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。」となっているが、相手により共感してもらえるように「自分のこと」だけでなく、「みんなが」という視点や「相手の気持ちを確かめる」という視点で考えさせる。相手意識を持たせて伝え合わせることを通して、友だちの考えを聞いてみたいという児童の意欲につなげたい。

3、単元の目標

単元 の 目 標	理想の津久見市マップを作るために、津久見市にあったらよいと思う施設やその施設までの行き方について、具体的な情報を聞き取ることができるようにするとともに、自分の考えや気持ち等を簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
学習 指 導 要 領 領 域 別 目 標	<p>聞くこと</p> <p>イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>話すこと(やり取り)</p> <p>イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ち等を、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。</p>

4、単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞 く こ と	<p><知識>場所をたずねたり、答えたりする表現や[Where is ~?, It's by / in / on / under~.]道案内をする表現[Go straight for ~block(s), Turn left / right., You can see it on your left / right.]及びその関連語句等について理解している。</p> <p><技能>場所をたずねたり、答えたりする表現や[Where is ~?, It's by / in / on / under~.]道案内をする表現[Go straight for ~block(s), Turn left / right., You can see it on your left / right.]及びその関連語句について聞く技能を身につけている。</p>	理想の津久見市マップを作るために、あったら良いと思う施設、その施設までの道順について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や道案内の表現が用いられた英文を聞き取っている。	理想の津久見市マップを作るために、あったら良いと思う施設、その施設までの道順について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や道案内の表現が用いられた英文を聞き取ろうとしている。
話 す こ と (や り 取 り)	<p><知識>場所をたずねたり、答えたりする表現や[Where is ~?, It's by / in / on / under~.]道案内をする表現[Go straight for ~block(s), Turn left / right., You can see it on your left / right.]及びその関連語句等について理解している。</p> <p><技能>場所をたずねたり、答えたりする表現や[Where is ~?, It's by / in / on / under~.]道案内をする表現[Go straight for ~block(s), Turn left / right., You can see it on your left / right.]及びその関連語句等について伝え合う技能を身につけている。</p>	理想の津久見市マップを作るために、あったら良いと思う施設、その理由と施設までの道順について、簡単な語句や基本的な道案内の表現を用いて伝え合っている。	理想の津久見市マップを作るために、あったら良いと思う施設、その理由と施設までの道順について、簡単な語句や基本的な道案内の表現を用いて伝え合おうとしている。

5、単元指導計画と評価規準(全7時間)

◎は記録に残す評価

単元計画		評価の計画		
【単元のゴール】理想の津久見市マップを作って、道案内しよう。		聞くこと・話すこと(やり取り)		
		知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第 一 時	「自分の部屋について伝え合おう。」 ・位置を表す語句を使ってタブレット上の部屋のどこに何があるのかを説明することができる。	【話すこと】 位置をたずねたり、答えたりする表現を理解し、それらの具体的な情報を伝え合っている。(行動観察)		

第2時	「ケイ先生の家までの道順を聞き取ろう。」 ・基本的な道案内の表現を使ったやり取りを何度もすることを通して、聞き取ることができる。	【聞くこと】 道案内の基本的な表現を理解し、それらの具体的な情報を聞き取っている。 (行動観察)		
第3時	「道案内を聞いて目的地までたどり着こう。」 ・道順をたずねたり、答えたりするやり取りを通して、基本的な道案内の表現が使われた対話の内容を理解することができる。		【聞くこと】 道案内の表現が用いられた対話を聞き取っている。(教科書の問い・行動観察)	【聞くこと】 道案内の表現が用いられた対話を聞き取ろうとしている。(教科書の問い・行動観察)
第4時	「津久見市の地図を使って道案内をしよう。」 ・道順をたずねたり、答えたりするやり取りを何度もすることを通して、目的地までの道順を伝えたり、聞き取ったりすることができる。	【話すこと】 基本的な道案内の表現を使って道順を伝える技能を身につけている。(行動観察)		
図画工作の時間(4時間)「あったらいい町、どんな町」 「津久見市にあったらよい施設を考えて、その絵を描こう」				
第5時	「津久見市にあったらよい施設について伝え合おう。」 ・理想の津久見市マップを作るために、津久見市にあったらよい施設について理由をつけて伝え合うことができる。	【話すこと】 あったらよい施設と理由について伝えるために、これまでに学習した表現を用いてたずねたり、答えたりしている。(行動観察・振り返りシート)		
第6時(本時)	「津久見市にあったらよい施設について伝え合おう。」 ・理想の津久見市マップを作るために、津久見市にあったらよい施設について、理由を付け加えて、施設までの道順を伝え合うことができる。		【話すこと】 津久見市にあったらよい施設とその理由、施設までの道順を伝え合っている。(行動観察・振り返りシート)	【話すこと】 津久見市にあったらよい施設とその理由、施設までの道順を伝え合おうとしている。(行動観察・振り返りシート)
第7時	「津久見市にあったらよい施設についてケイ先生と伝え合おう。」 ・理想の津久見市マップを作るために、津久見市にあったらよい施設について、その理由と施設までの道順をALTに伝えたり、ALTのあったらよい施設について聞き取ったりすることができる。	◎【聞くこと】【話すこと】 道案内の基本的な表現を理解し、それらの具体的な情報を聞き取ったり、施設やそこまでの道案内についてALTや友だちと伝え合ったりしている。 (行動観察・振り返りシート)	◎【聞くこと】【話すこと】 津久見市にあったらよいと思う施設について、その施設についてとその理由などを聞き取ったり、伝えたりしている。(行動観察・振り返りシート)	◎【聞くこと】【話すこと】 津久見市にあったらよいと思う施設について、その施設についてとその理由などを聞き取ろうとしたり、伝えようとしていたりしている。 (行動観察・振り返りシート)

6、単元末の言語活動における児童に期待する姿

【聞くこと】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	施設やそこまでの道案内を聞き取り、目的地にたどり着くことができる。	友だちや ALT のあったらよいと思う施設について知るために、その施設についてとその理由などを聞き取っている。	友だちや ALT のあったらよいと思う施設について知るために、その施設についてとその理由などを聞き取ろうとしている。
b	施設やそこまでの道案内をおおむね聞き取り、目的地にたどり着くことができる。	友だちや ALT のあったらよいと思う施設について知るために、その施設についてとその理由などをおおむね聞き取っている。	友だちや ALT のあったらよいと思う施設について知るために、その施設についてとその理由などをおおむね聞き取ろうとしている。
c	bを満たしていない。	bを満たしていない。	bを満たしていない。

【話すこと(やりとり)】

評価	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	学習した表現や単語について、正確に伝えている。	必要に応じて、基本情報を付け加えたり、呼びかけの文を付け加えたりしている。 Hello. (What do you want in Tsukumi?) I want a soccer stadium. (Why?) I like soccer. <u>Do you like soccer?</u> <u>You can play soccer. You can play sports.</u> (Nice.) (Where is the soccer stadium?) Go straight for two blocks. Turn right. Turn left. Go straight just a little bit. You can see it on your left. <u>It's by the gas station.</u>	あったらよい施設と理由、そこまでの道案内を伝えるために、今まで学習した表現に、情報を付け加えようとしている。
b	学習した表現や単語について、一部間違いはあるが、おおむね正しく伝えている。(80%)	今まで学習した表現を使っている。 Hello. (What do you want in Tsukumi?) I want a soccer stadium. (Why?) I like soccer. (Nice!) (Where is the soccer stadium?) Go straight for two blocks. Turn right. Turn left. Go straight just a little bit. You can see it on your left.	あったらよい施設と理由、そこまでの道案内を伝えるために、今まで学習した表現を使おうとしている。
c	bを満たしていない。	bを満たしていない。	bを満たしていない。

7、本時案(6/7)

(1) 題目 津久見市にあったらいいなと思う施設とその理由を伝え、施設までの道案内をしよう。

(2) 本時のねらい

津久見市にあったらいいなと思う施設とその理由、施設までの道順について、担任とALTのモデルを参考にして、聞いた人により共感してもらえるような工夫をしたり、「あったらよい施設・理由・道案内」について適切に表現されているかを友だちと確かめ合ったりする活動を通して、伝え合うことができるようにする。

(3) 展開

	学習活動	時	指導上の留意点	評価<方法>
1	あいさつをする。	2	○全体にあいさつをし、天気や日付の確認をする。	
2	本時のめあてを確認する。	5	○チャンツに取り組ませ、道案内の表現を確認する。 ○単元ゴールを確認した上で、本時のめあてを位置付ける。	
<p>●単元ゴール「理想の津久見市マップを作って道案内しよう。」 ●本時のめあて 津久見市にあったらいいなと思う施設とその理由、施設までの道順を伝え合うことができるようになるろう。</p>				
3	あったらいいなと思う施設とその理由、施設までの道順について、友だちとやり取りをする。 相手により共感してもらえるための工夫を考える。	33	○指導者とALTでお手本となるやり取りを示し、どのようなやり取りをすれば良いか見通しを持たせる。 ・あったらいいなと思う施設とその理由まで示し、一度内容を確認した上で、道案内をする。 ・表現する内容として、「あったらよい施設」「理由」「道案内」が含まれていたことを確認する。 ・ALTから、予め決めておいた児童に対して、あったらよい施設とその理由、そこまでの道順をたずねる。その際、学級全体で3つの内容が含まれているかを確認する。もしできていない場合は、内容を学級全体で確認後、再度挑戦させる。 →この児童はMini teacherとして、ペア活動のチェック役をする。 ○あったらいいなと思う施設とその理由をペアで伝え合い、その施設まで道案内をさせる。 ○本時のねらいの達成に向けて、中間指導を行う。 ・あったらいいなと思う施設について、相手により共感してもらうにはどのような工夫が必要かを考えさせる。 →相手の気持ちを確かめるための問いかけをする。 →詳しく説明するための理由などを付け加える。 ・ALTが理由をさらに詳しく伝えるお手本を示し、それをもとに付け加えられそうな表現はないかを考えさせたり、練習させたりする。	〈思考・判断・表現〉 《津久見市にあったらよい施設とその理由、施設までの道順を》伝え合っている。

	表現の工夫を踏まえて、友だちと再度やり取りをする。		<p>○中間指導を踏まえて、再度友だちとやり取りをさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTと学級担任とで、相手により共感してもらうための工夫が行われているかを机間指導で確認する。 →十分やり取りができている児童は Mini teacher として、ペア活動のチェック役をさせる。 ・交流後、友だちの発表を聞いてどんな工夫や参考にしたい部分があったか児童に発表させる。 	<p><行動観察・振り返りシート></p> <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>《同上》伝え合おうとしている。<行動観察・振り返りシート></p>
4	振り返りをする。	4	<p>○振り返りカードに本時の振り返りを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の際の困りや気づいたことを取り上げ、次時の学習につなげる。 	
5	あいさつをする。	1	○終わりのあいさつ	